

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024年 6月 14日

鹿児島県知事 殿

提出者

住 所 鹿児島県下伊敷1丁目53-16

氏 名 株式会社 江藤建設工業

代表取締役 荒川 和彦

(法人にあっては、名称及び代表者氏名)

電話番号 0992297500

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき 令和5 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	霧島いわさきホテル新館A・B棟解体工事		
事 業 場 の 所 在 地	霧島市牧園町高千穂3958		
事 業 の 種 類	04 建設業		
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日		

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	5,489.66 t	全 处 理 委 託 量	5,489.66 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	1,435.94 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	4,053.72 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分 を行 う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

## 産業廃棄物 処理計画実施状況報告書内訳書

令和5 年度分

事業場名

霧島いわさきホテル新館A・B棟解体工事

別紙

数字(t)

※取り扱う廃棄物の種類が1種類であっても、この表を作成してください。

廃棄物の種類	廃棄物発生量 の目標	①排出量	②自ら直接再 生利用	③自ら直接理 立・海洋投 入処分した 量	④自ら中間処 理した量	⑤④のうち熱 回収を行つ た量	⑥自ら中間処 理により減 量した量	⑦自ら中間処 理した後の 残さ量	⑧自ら中間処 理した後再 生利用した 量	⑨自ら中間処 理後埋立・ 海洋投じた量	⑩直接及び自 ら中間処理 した後の処 理委託量	⑪優良認定処 理業者への処 理委託量	⑫再生利用業 者への処理 委託量	⑬熱回収認定 処理業者への 処理委託量	⑭認定業者以 外の熱回収 業者への処理 委託量	参考1 ⑩のうち、 焚却以外の 中間処理施 設への処理 委託量(⑩の 内訳)	参考2 ⑩のうち、 焚却以外の 中間処理施 設への処理 委託量(⑩の 内訳)	参考3 ⑩のうち、 埋立処分業 者への処理 委託量(⑩の 内訳)
01_燃え殻																		
02_汚泥																		
03_廃油																		
04_廃酸																		
05_廃アルカリ																		
06_廃プラスチック類	13.71										13.71	0.30						
07_紙くず		4.49									4.49	3.06						
08_木くず		24.31									24.31	0.98	21.52					
09_繊維くず		4.21									4.21							
10_動植物性残さ																		
11_動物系固形不要物																		
12_ゴムくず																		
13_金属くず	0.13										0.13							
14_ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	5.88										5.88		5.88					
15_鉱さい																		
16_がれき類	2,191.41										2,191.41	3.51	2,183.00					
17_動物のふん尿																		
18_動物の死体																		
19_ばいじん																		
20_その他																		
21_混合廃棄物	20.67										20.67	20.67						
22_廃石綿(特管)		3.00									3.00							
23_石綿含産業廃棄物																		
廃棄物発生量目標	5,489.66																	
合計		2,267.81	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2,267.81	28.52	2,210.40	0.00	0.00	0.00	0.00	

項目	①排出量	②+⑧自ら 再生利用を 行った量	⑤自ら熱回 収を行つた 量	⑦自ら中間処 理により減量 した量	③+⑨自ら 埋立処分を行つた量	⑩全処理委 託量	⑪優良認定 処理業者への 処理委託量	⑫再生処理業 者への処理 委託量	⑬熱回収認定 処理業者への 処理委託量	⑭熱回収業者 以外の熱回収 業者への処理 委託量
実施値	2,267.81	0.00	0.00	0.00	0.00	2,267.81	28.52	2,210.40	0.00	0.00

※ガラコン＝ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(廃石膏ボードもガラコンで記入してください)

※建設系の廃棄物で、品目ごとの仕分けが不可能な場合は、混合廃棄物として記入してください。

◆参考1～3は、どのような業者に委託されているかを聞くものです。(⑩処理業者への委託量＝参考1+参考2+参考3)

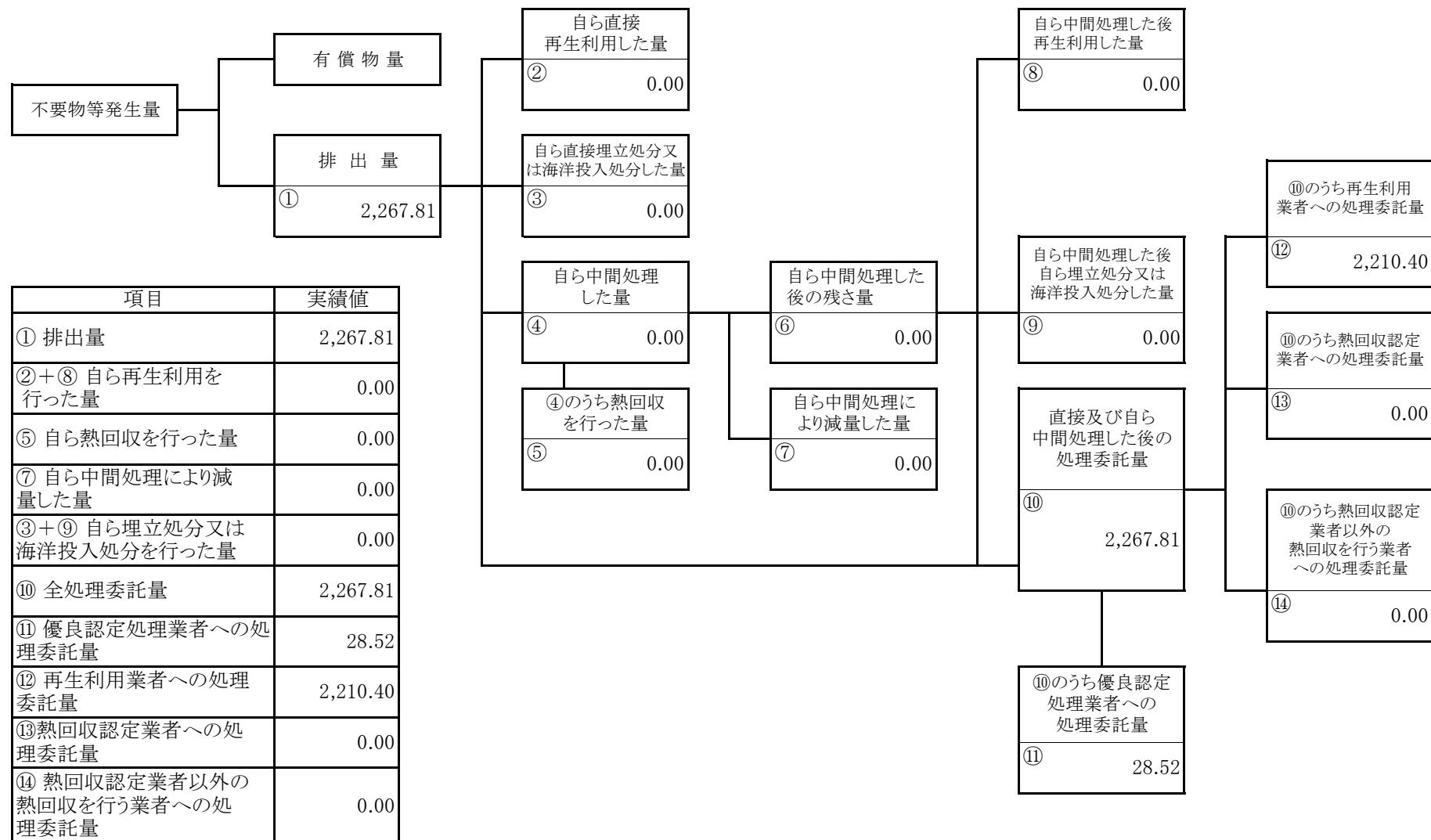
◆㎡は、トンに換算し記入してください。(換算係数は、ホームページ中の「換算係数」を参考にしてください。)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:全種類合計)

事業場名

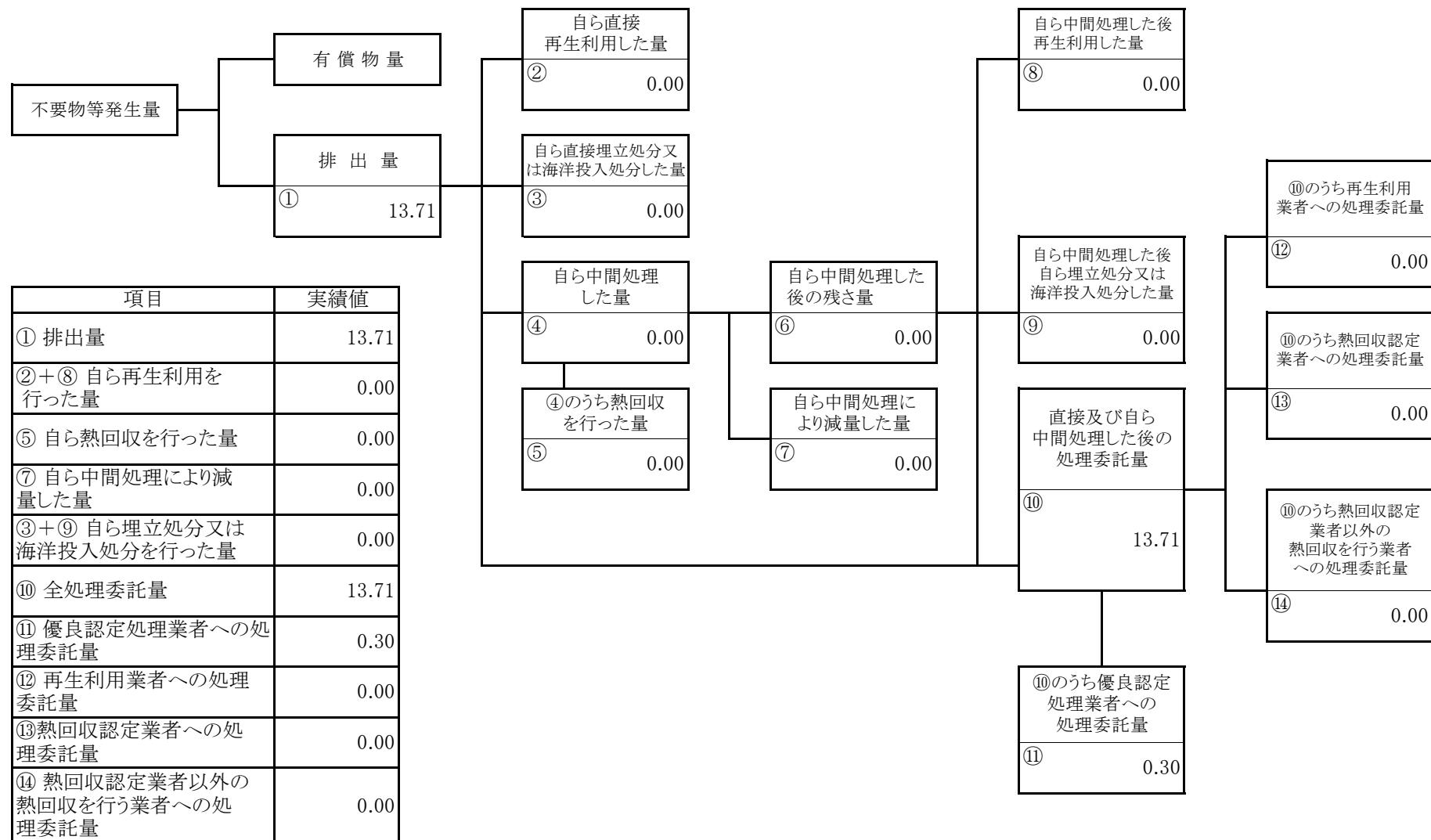
霧島いわさきホテル新館A・B棟解体工事



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:廃プラスチック) 事業場名

霧島いわさきホテル新館A・B棟解体工事

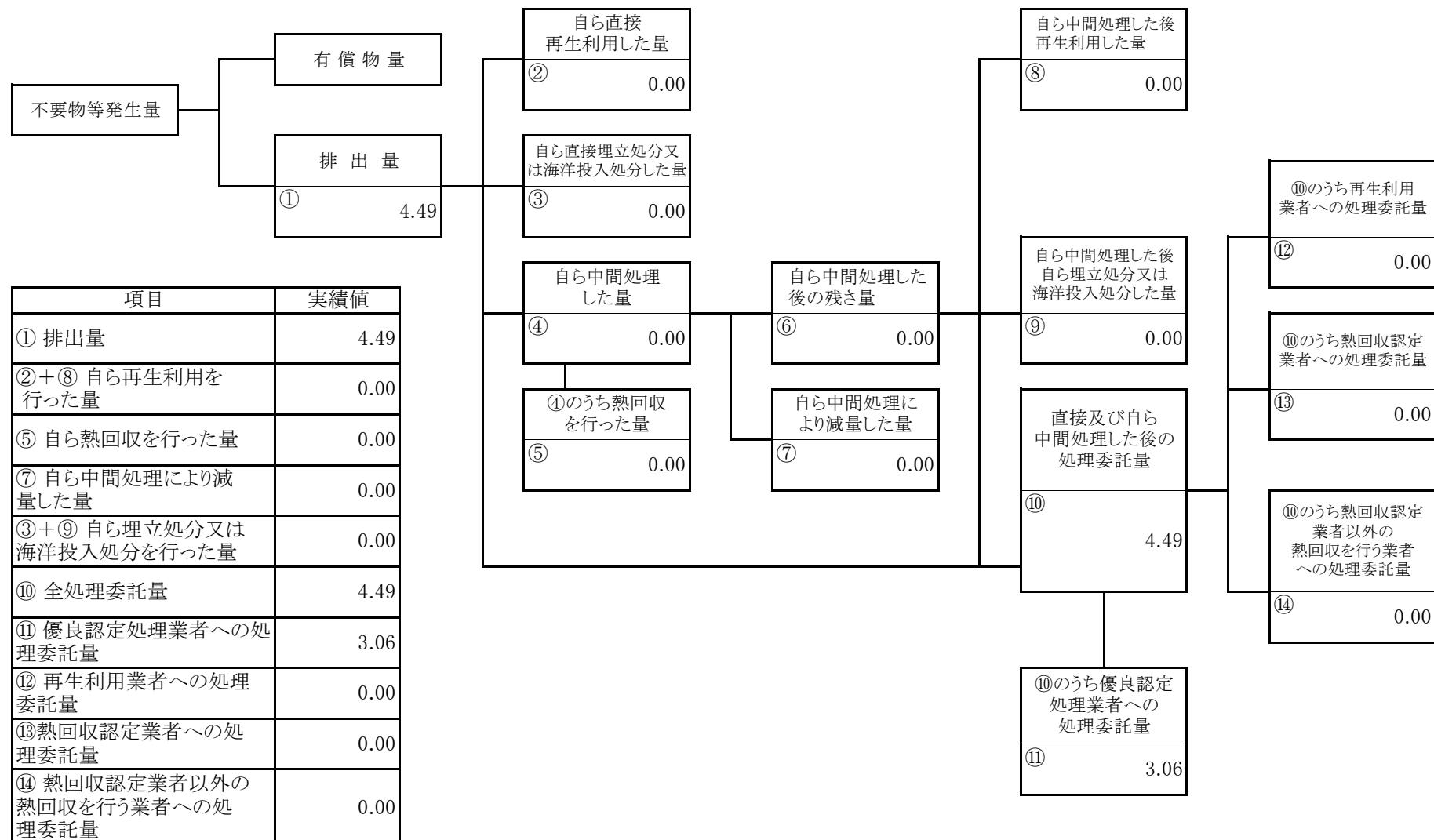


## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:紙くず)

事業場名

霧島いわさきホテル新館A・B棟解体工事

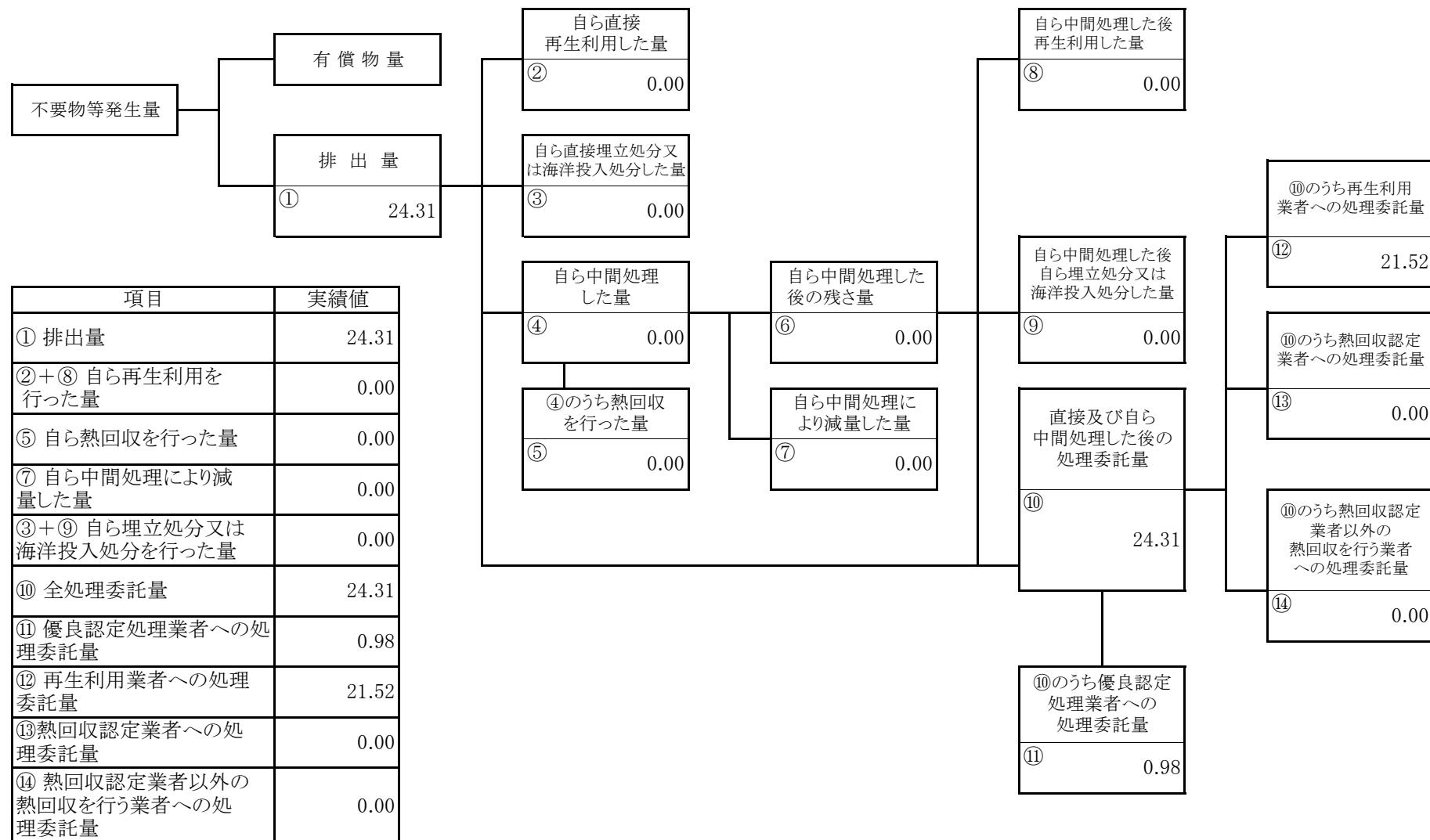


## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:木くず)

事業場名

霧島いわさきホテル新館A・B棟解体工事

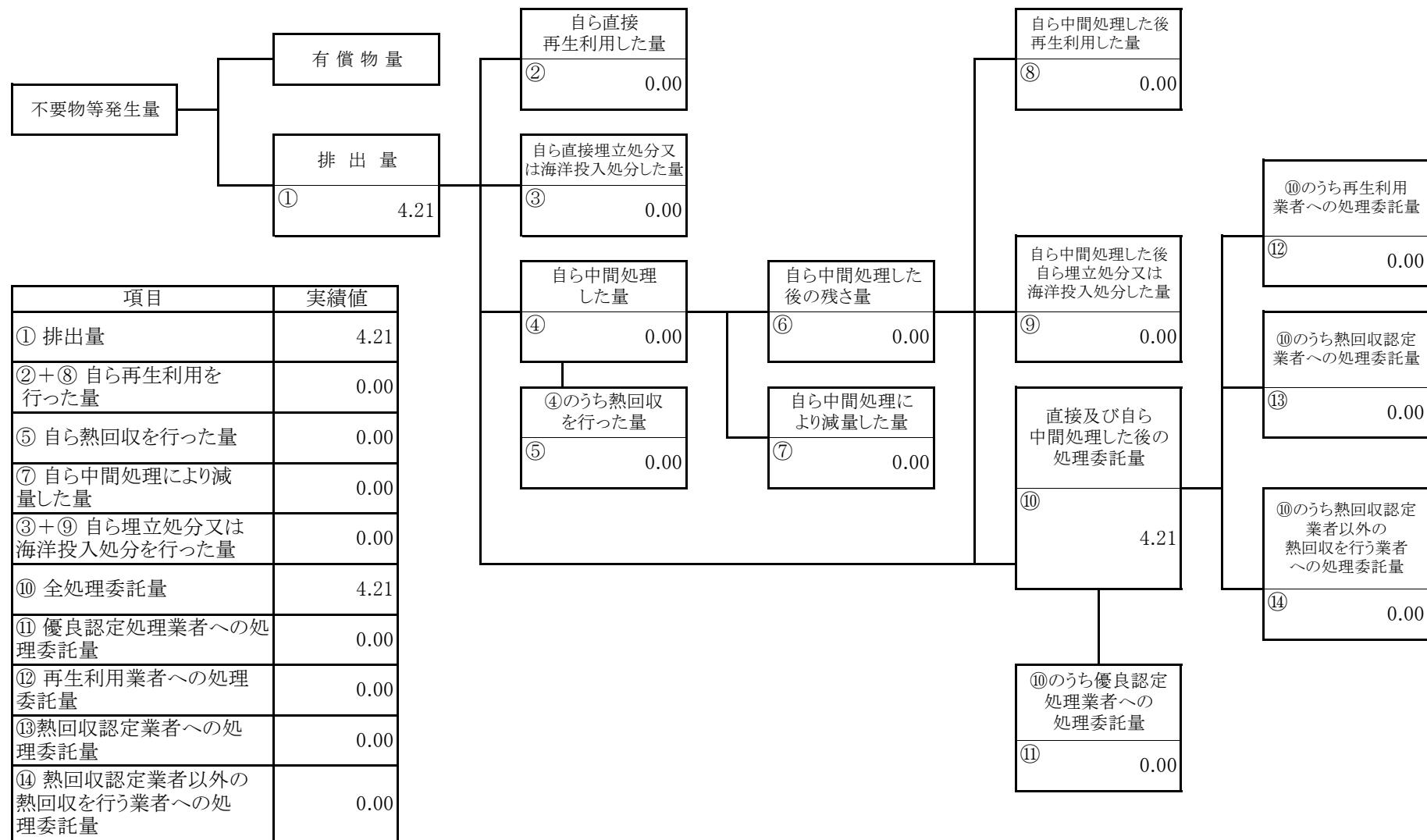


## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：繊維くず)

事業場名

霧島いわさきホテル新館A・B棟解体工事

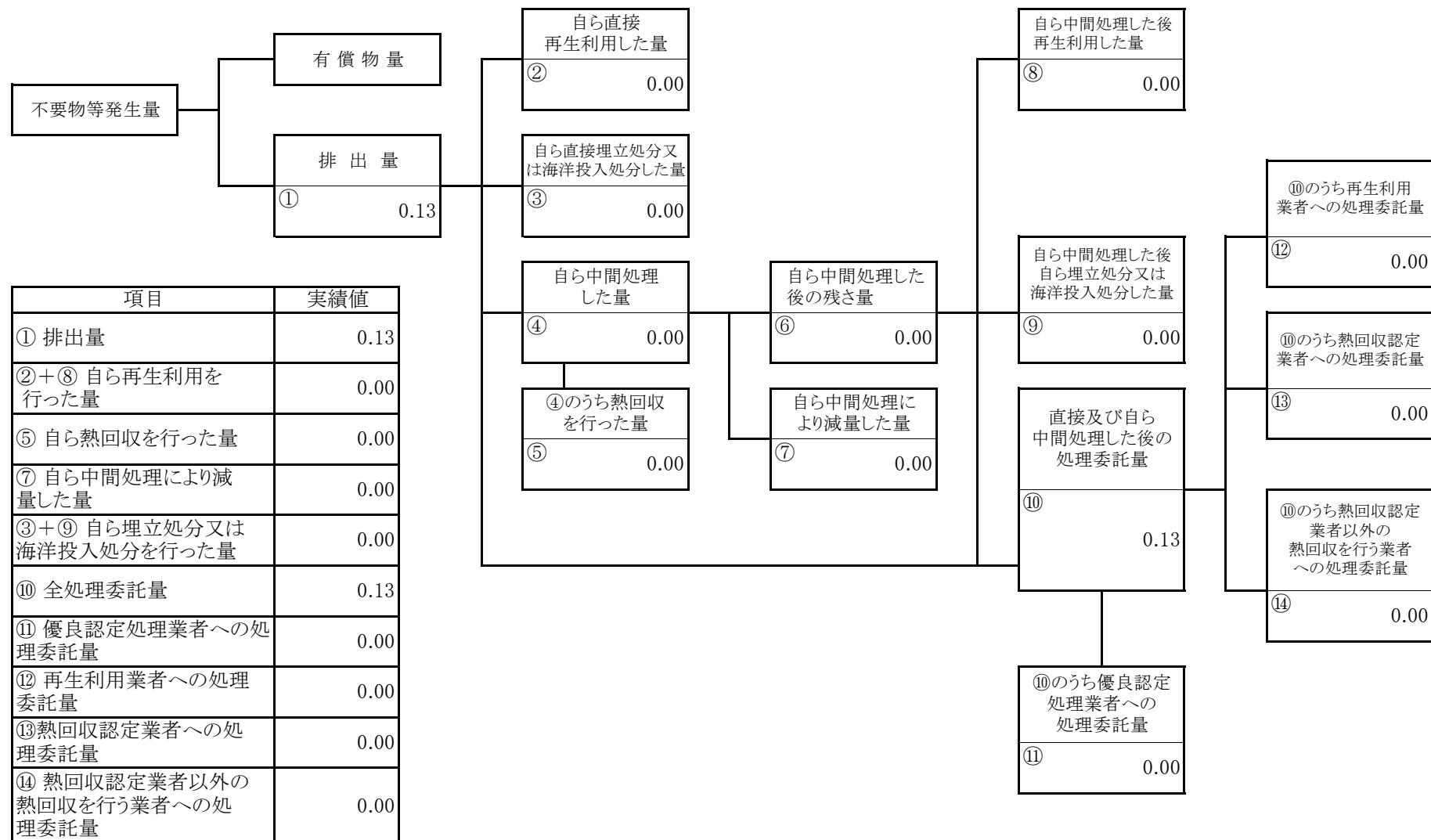


## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:金属くず)

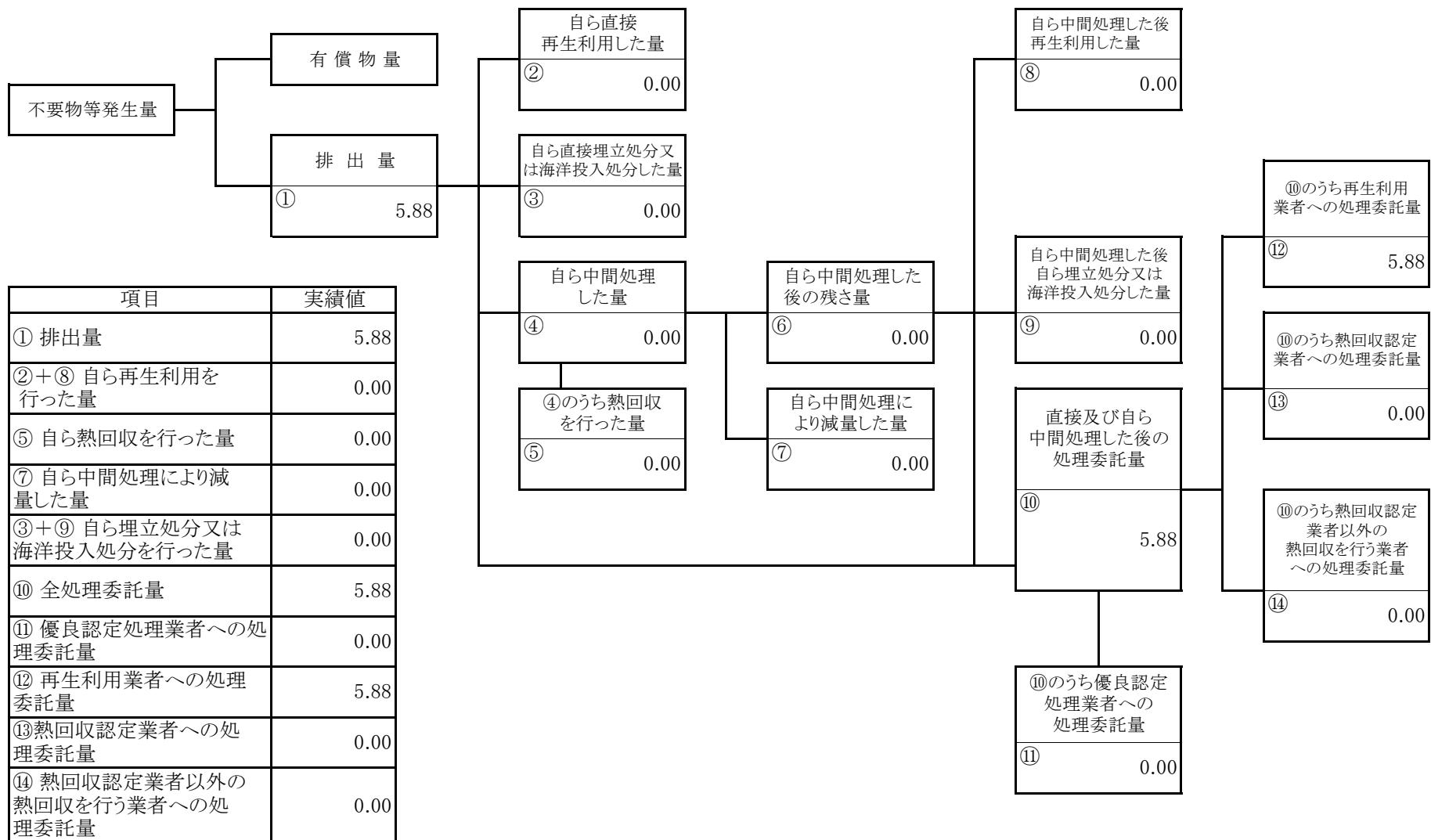
事業場名

霧島いわさきホテル新館A・B棟解体工事



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず)

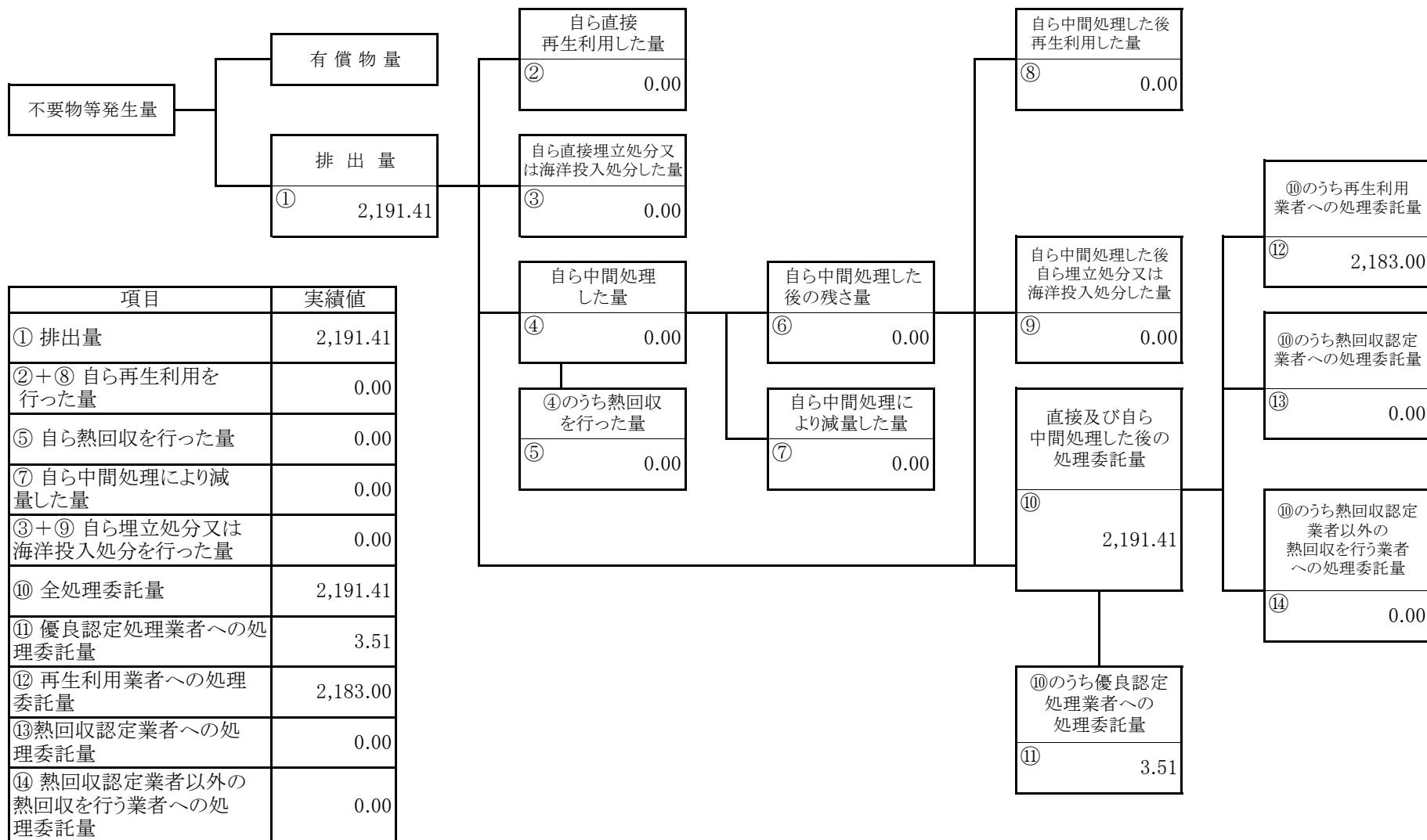
事業場名  
霧島いわさきホテル新館A・B棟解体工事

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:がれき類)

事業場名

霧島いわさきホテル新館A・B棟解体工事

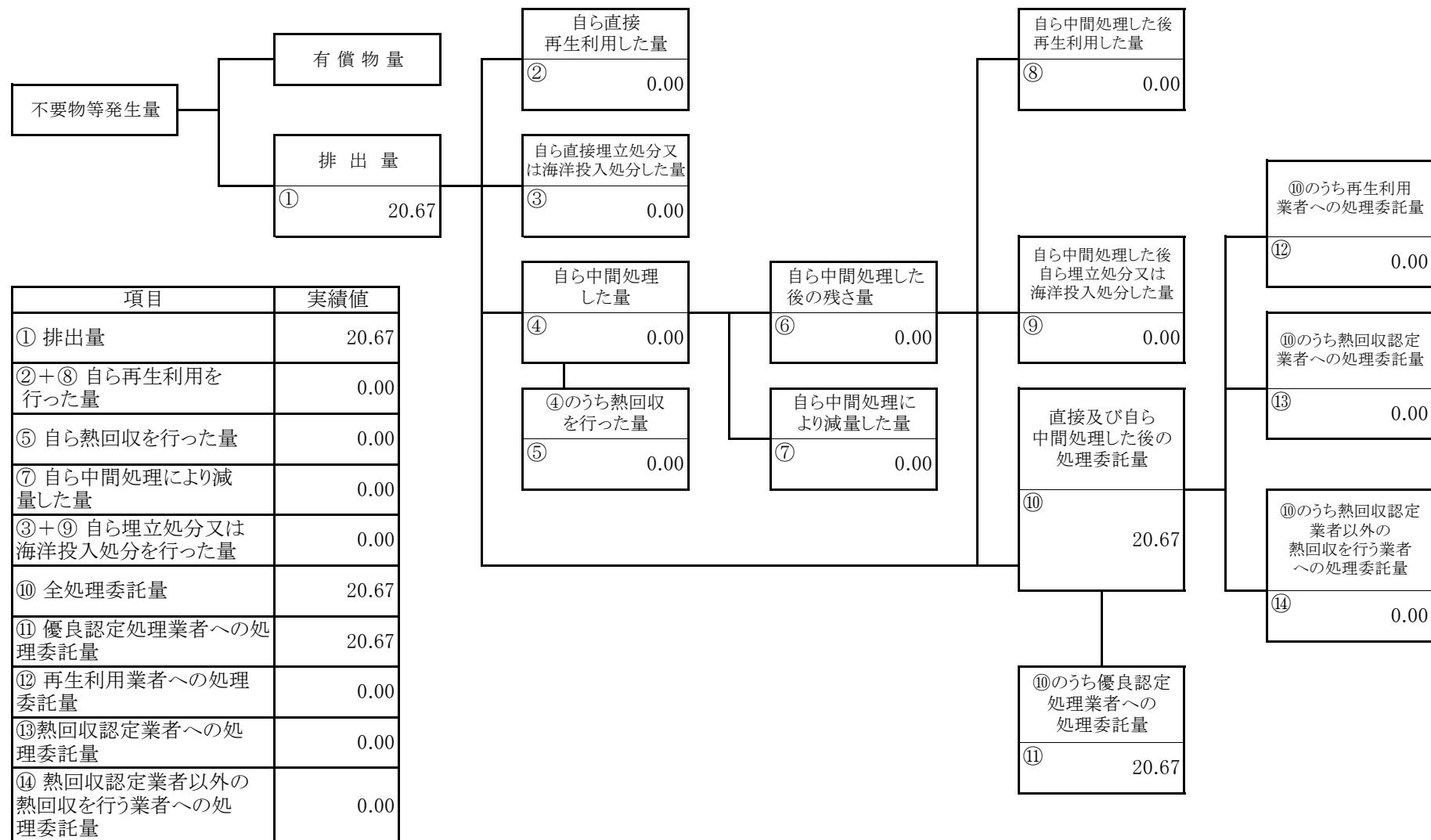


## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:混合廃棄物)

事業場名

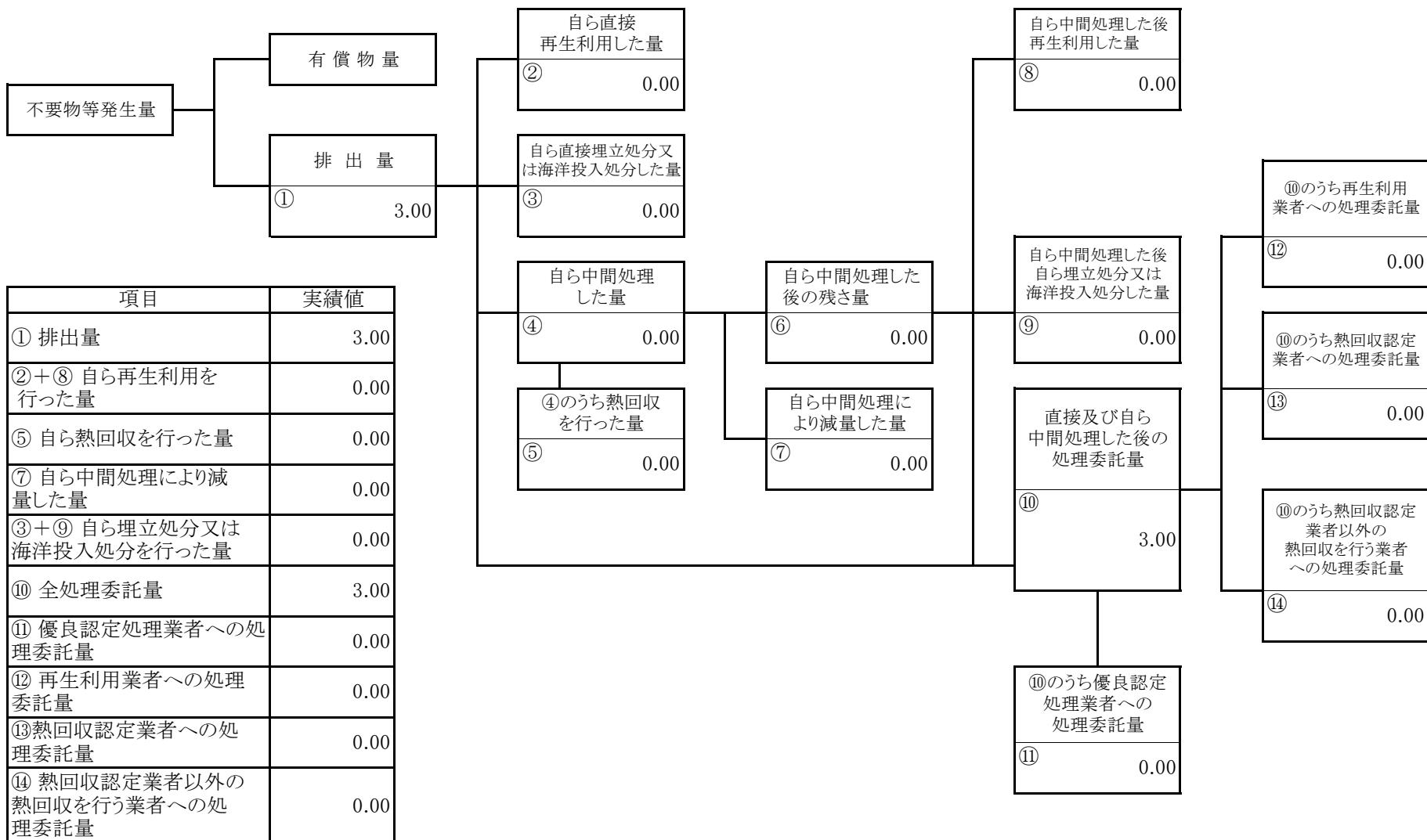
霧島いわさきホテル新館A・B棟解体工事



## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 廃石綿(特管)) 事業場名

霧島いわさきホテル新館A・B棟解体工事



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という。)第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。